

事業名：健康づくり推進事業

保健センター 管理係

政策	03 福祉・保健・医療		戦略	3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり					
取組の基本方針	02 健康づくりの推進と地域医療の安定		具体的施策	(1) 健康増進活動の推進					
開始年度	平成13年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民
地域健康づくり推進員

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
対象指標 1	市民	人	118,979	118,971	118,971	119,510
対象指標 2	地域健康づくり推進員事業実施回数	回	49	43	40	40

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・生活習慣病予防や健康づくりを目的とした講演会の開催。
- ・食生活改善推進員、地域健康づくり推進員、健康づくりサポーターなどの活動支援。
- ・こころの健康づくり事業の開催。
- ・えべつオリジナルリズムエクササイズ「Eーリズム」普及啓発。
- ・『江別市地域健康づくり推進事業補助要綱』により、地域健康づくり推進員が地域において健康づくりに関する事業を実施した場合、予算の範囲内で1事業に対し10万円を限度に補助する。

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
活動指標 1	こころの健康づくりや生活習慣病に関する講座、教育、相談の実施回数	回	774	660	586	624
活動指標 2	補助金額	円	286,000	268,000	420,000	390,000

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

食生活の改善や運動など健康づくりに取り組む市民が増える。

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
成果指標 1	参加者数	人	9,927	10,736	7,687	7,917
成果指標 2	補助事業参加者数	人	1,200	1,226	1,000	1,000

事業費の推移		単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
事業費 (A)		千円	6,205	7,328	7,563	7,371
正職員人件費 (B)		千円	31,233	40,804	32,655	30,190
総事業費 (A+B)		千円	37,438	48,132	40,218	37,561

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
2年度	<ul style="list-style-type: none"> ・心の健康づくり講演会、ゲートキーパー養成研修、地域ゲートキーパー教育 ・地域健康づくり推進員事業（ウォーキング、ノルディックウォーキング、運動教室等） ・Eーリズム普及事業（市民向け講座、地域での講習） ・食生活改善推進協議会による健康づくり食育活動（ふれあいレストラン、野菜摂取促進啓発事業への協力）など 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり推進事業非常勤職員報酬 ・講師謝礼等一般報償費 ・生活習慣病予防等健康相談経費 ・食生活改善協議会等委託料 ・健康づくり推進事業補助 ・相談先一覧カード等印刷製本費 	<p>2,674千円 907千円 2,375千円 542千円 390千円 230千円</p>

2年度への改善方向性(2月時点) 改善方向性選択理由（維持以外は記載）

維持	
----	--

事業名：総合特区推進事業

参事（総合特区推進）

政策	02 産業	戦略	3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり						
取組の基本方針	02 商工業の振興	具体的施策	(1) 健康増進活動の推進						
開始年度	平成24年度	終了年度	令和 3年度	区分1	継続	区分2	補助	補助金	政策的補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区（フード特区）計画に取り組む組織・機関・団体等

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
対象指標 1	特区協議会構成員数	団体	88	86	86	86
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・食の高付加価値化
食品の評価試験システム「江別モデル」を推進するための補助金交付等
- ・海外市場の開拓
海外市場開拓・販路拡大を支援するための補助金交付及び海外催事出展等の海外市場開拓支援事業の実施
- ・食のまちPR
首都圏企業等へのフード特区事業PR

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
活動指標 1	食品の臨床試験ボランティア登録者数	人	8,706	9,735	10,236	11,000
活動指標 2	補助金額	千円	6,897	6,825	6,919	7,000

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

食関連産業の立地環境整備を側面的に支援することで、食関連企業・研究施設等の新規立地や、既存企業の事業拡大による増設を促進し、食関連企業の集積を図る。

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
成果指標 1	食関連企業の新增設数	社	0	2	0	2
成果指標 2	健康企業・健康事業所宣言等認定数（平成31年度から）	社	0	0	23	30

事業費の推移		単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
事業費 (A)		千円	12,312	13,493	13,747	12,958
正職員人件費 (B)		千円	7,618	7,627	7,775	7,741
総事業費 (A+B)		千円	19,930	21,120	21,522	20,699

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
2年度	<ul style="list-style-type: none"> ・フード特区機構の運営等に係る経費の負担金を支出 ・機能性食品開発を支援する補助金を交付 ・海外市場開拓・販路拡大を支援する補助金を交付 ・海外催事出展、海外バイヤーを招聘するほか、外国語PR冊子を作成 ・フード特区の取り組みを首都圏企業等にPR 	<ul style="list-style-type: none"> ・フード特区機構負担金 2,600千円 ・機能性食品開発支援補助金 6,500千円 ・海外市場開拓等促進補助金 500千円 ・海外市場開拓支援事業 1,560千円 ・フード特区広報事業 1,468千円 	

2年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：健康教育事業

保健センター 管理係

政策	03 福祉・保健・医療		戦略	3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり			
取組の基本方針	02 健康づくりの推進と地域医療の安定		具体的施策	(1) 健康増進活動の推進			
開始年度	平成13年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助 補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民

指標名	単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
対象指標 1 市民	人	0	0	118,971	119,510
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・生活習慣病予防や健康づくりを目的とした教室や出前教育の実施
- ・小学校向けの喫煙予防教室、中学校向けの生活習慣病予防教室の実施
- ・自治会や地域の団体、高齢者クラブなどを対象とした健康教育

指標名	単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
活動指標 1 健康教育事業開催回数	回	0	0	106	106
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

正しい生活習慣や食習慣、運動する意識や喫煙予防・禁煙に対する市民の意識を高める。

指標名	単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
成果指標 1 健康教育事業参加者数	人	0	0	3,711	3,850
成果指標 2					

事業費の推移	単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
事業費 (A)	千円	0	0	1,210	1,124
正職員人件費 (B)	千円	0	0	11,274	11,224
総事業費 (A+B)	千円	0	0	12,484	12,348

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
2年度 <ul style="list-style-type: none"> ・地区別健康教育（自治会、高齢者クラブ等） ・健康づくりサポーター講座 ・食生活改善推進員再講習 ・野菜摂取推進にかかる普及啓発 ・喫煙予防教室（小学校）、生活習慣病予防教室（中学校） 	<ul style="list-style-type: none"> 各種講座等講師謝礼 71千円 テキスト等需用費 356千円 ポスター等印刷費 174千円 非常勤職員報酬 513千円 （上記報酬のほか、介護保険特別会計（一般介護予防事業）でも一部報酬負担）

2年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：生涯活躍のまち整備事業

政策推進課 主査（政策推進）

政策	99 政策の総合推進			戦略	3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり				
取組の基本方針	01 政策の総合推進			具体的施策	(1) 健康増進活動の推進				
開始年度	平成31年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

江別市民

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
対象指標 1	市民	人	0	0	118,971	119,510
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・地域課題・ニーズの収集や、イベント・セミナー等の実施といった役割を担うコーディネーターを配置する。
- ・生涯活躍のまちへの理解度を高めるためにイベント・セミナー等を実施する。
- ・生涯活躍のまちを広く周知するためのPRを実施する。
- ・生涯活躍のまちの情報発信や移住相談等を行う開設準備室を設置する。

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
活動指標 1	生涯活躍のまち関連イベント開催回数	回	0	0	0	11
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

- ・江別市民が住み慣れた地域で、生涯にわたり医療・介護サービスの充実や生活利便性が確保され、安心した生活ができる。
- ・中高年齢者、若年層、障がい者など多様な主体の交流による「共生のまち」を実現する。

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
成果指標 1	拠点地域内施設の利用者等の数	人	0	0	0	215
成果指標 2						

事業費の推移		単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
事業費 (A)		千円	0	0	3,977	13,012
正職員人件費 (B)		千円	0	0	11,663	11,612
総事業費 (A+B)		千円	0	0	15,640	24,624

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）			
2年度	<ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーターの配置 ・開設準備室の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーターに係る経費 7,262千円 ・イベント・セミナー等経費 521千円 ・江別版「生涯活躍のまち」のPR経費 2,376千円 ・開設準備に係る経費 2,444千円 			

2年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：成人検診推進事業

保健センター 管理係

政策	03 福祉・保健・医療		戦略	3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり			
取組の基本方針	02 健康づくりの推進と地域医療の安定		具体的施策	(2) 疾病予防・重症化予防の促進			
開始年度	昭和58年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助 補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

職場等で検診を受ける機会のない20歳以上の市民

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
対象指標 1	職場等で検診を受ける機会のない20歳以上の市民の数	人	44,864	45,517	45,858	46,443
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

胃・肺・大腸・子宮・乳がん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、歯周病検診、健康診査等を行う。子宮がん検診は20歳以上を対象に行い、それ以外の検診は40歳以上を対象として、個別検診、集団検診を実施する。

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
活動指標 1	検診実施件数	件	19,620	19,870	20,439	20,821
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

がん検診等を受けることにより、疾患の早期発見・早期治療が図られる。

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
成果指標 1	がん検診平均受診率	%	15	14.9	14.9	15.2
成果指標 2						

事業費の推移		単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
事業費 (A)		千円	72,345	74,753	74,626	79,361
正職員人件費 (B)		千円	15,998	16,017	16,328	16,256
総事業費 (A+B)		千円	88,343	90,770	90,954	95,617

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
2年度	<ul style="list-style-type: none"> 委託によりがん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、歯周病検診、健康診査等を実施 早期検診、土・日曜日検診の実施 保健センターでのレディース検診では、子宮がん検診、乳がん検診を実施（託児あり） 集団検診の電話受付及びweb予約受付や受診勧奨等の事務委託 	<ul style="list-style-type: none"> 非常勤報償 2,756千円 がん検診等委託料 73,717千円 がん検診・歯周疾患検診受診勧奨通知経費 2,185千円 	

2年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：健康都市推進事業

健康推進室参事（健康推進）

政策	03 福祉・保健・医療		戦略	3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり			
取組の基本方針	02 健康づくりの推進と地域医療の安定		具体的施策	(2) 疾病予防・重症化予防の促進			
開始年度	平成30年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独 補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民

指標名	単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
対象指標 1 市民	人	0	118,971	118,971	119,510
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

健康のための良い生活習慣の定着が進むよう、健康に関する企画・催しの実施、啓発媒体の配布などを通じ、健康意識向上のための啓発を行う。

指標名	単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
活動指標 1 啓発に要する事業経費	千円	0	1,999	2,630	2,402
活動指標 2 健康意識啓発の取組項目数	項目	0	15	14	10

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

市民一人ひとりの健康の保持・増進に向けた意識が高まる。

指標名	単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
成果指標 1 健康のために心がけていることがある市民割合	%	0	88.8	88.8	89
成果指標 2					

事業費の推移	単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
事業費 (A)	千円	0	3,271	3,336	2,411
正職員人件費 (B)	千円	0	19,068	19,438	19,353
総事業費 (A+B)	千円	0	22,339	22,774	21,764

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
2年度 ・野菜摂取推進に向けた普及啓発 ・健康意識向上のための啓発イベント	・野菜摂取推進のための啓発費 1,555千円 ・健康意識向上啓発イベント開催経費 847千円

2年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：特定健康診査等事業

国保年金課 国保健診係

政策	03 福祉・保健・医療	戦略	3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり						
取組の基本方針	05 安定した社会保障制度運営の推進	具体的施策	(2) 疾病予防・重症化予防の促進						
開始年度	平成20年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	奨励的補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

40～74歳の江別市国民健康保険被保険者
特定健診受診者の内特定保健指導該当者

指標名	単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
対象指標 1 特定健診対象者	人	0	0	17,344	17,437
対象指標 2 特定保健指導対象者	人	0	0	611	636

手段（事務事業の内容、やり方）

医療機関及び健診実施機関へ特定健康診査の実施を委託
パンフレット、電話及び訪問による受診勧奨の実施
特定保健指導該当者には、市直営で特定保健指導を実施
自治会に対する特定健康診査等推進事業補助を実施
・補助根拠：江別市国民健康保険特定健康診査等推進事業補助金交付要綱
・補助対象事業及び金額：送迎バス、集団健診・・・基本額20,000円+参加人数×500円
結果説明会・・・基本額 5,000円+参加人数×100円

指標名	単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
活動指標 1 特定健診受診者数	人	0	0	4,927	5,144
活動指標 2 特定保健指導利用者数	人	0	0	234	251

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

特定健診受診率と特定保健指導利用率の向上を図り、糖尿病や高血圧、脂質異常症といった生活習慣病を早期に発見し、生活習慣の改善により発症と重症化を抑制する。

指標名	単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
成果指標 1 特定健診受診率（事務事業評価時点）	%	0	0	28.4	29.5
成果指標 2 特定保健指導利用率	%	0	0	38.3	39.5

事業費の推移	単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
事業費 (A)	千円	0	0	61,420	68,142
正職員人件費 (B)	千円	0	0	17,105	17,030
総事業費 (A+B)	千円	0	0	78,525	85,172

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
2年度 ・特定健康診査 ・特定保健指導 ・健診機会や受診方法の周知 ・未受診者への勧奨 ・特定健診推進事業補助金（自治会対象）	・特定健康診査実施経費 45,249千円 ・特定保健指導実施経費 5,382千円 ・健診機会や受診方法の周知経費 1,086千円 ・未受診者への勧奨経費 9,464千円 ・特定健診推進事業補助金 323千円

2年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：一般介護予防事業

介護保険課参事（地域支援事業）

政策	03 福祉・保健・医療		戦略	3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり			
取組の基本方針	04 高齢者福祉の充実		具体的施策	(2) 疾病予防・重症化予防の促進			
開始年度	平成29年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助 補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

介護保険第1号被保険者（65歳以上の市民）

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
対象指標 1	65歳以上の市民	人	34,645	35,415	35,415	36,162
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・介護予防教室及び介護予防出前講話の実施
- ・住民主体の通いの場の立ち上げ支援及び通いの場への専門職派遣
- ・介護予防サポーターの養成
- ・介護予防体操の普及啓発

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
活動指標 1	介護予防出前講話の開催回数	回	78	52	52	80
活動指標 2	通いの場等への専門職派遣回数（平成31年度～）	回	0	0	33	76

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

- ・生活機能の維持・向上に向けた自発的な取組が実践される。
- ・介護予防に資する通いの場への参加が拡大する。

指標名		単位	29年度実績	30年度実績	31年度実績見込み	2年度予算
成果指標 1	介護予防出前講話の受講人数	人	1,302	1,077	1,298	1,464
成果指標 2	通いの場等での専門職講話の受講人数（平成31年度～）	人	0	0	533	760

事業費の推移		単位	29年度実績	30年度実績	31年度予算	2年度予算
事業費 (A)		千円	4,706	3,694	5,321	5,755
正職員人件費 (B)		千円	2,285	2,288	2,333	2,322
総事業費 (A+B)		千円	6,991	5,982	7,654	8,077

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
2年度	<ul style="list-style-type: none"> ・専門職を活用した介護予防教室の開催 ・住民団体等への介護予防出前講話の実施 ・住民主体の通いの場立ち上げ支援及び専門職派遣 ・介護予防サポーター講座開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防教室・出前講話の開催経費 4,154千円 ・通いの場への専門職派遣等に係る経費 1,253千円 ・介護予防サポーター養成に係る経費 348千円 	

2年度への改善方向性(2月時点)		改善方向性選択理由（維持以外は記載）	
見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・【拡大】歯科衛生士及び言語聴覚士を交えた口腔機能向上によるフレイル予防の新たな取組の企画検討を実施。 ・【拡大】通いの場への介護予防体操（E-リズム シニアのらくらくイス編）の指導員派遣の実施。 		